

受験 番号	番
----------	---

得点	
----	--

令和8年度大阪府学力検査問題
数学採点資料〔A問題〕

		配点	注意事項
1	(1)	7	3
	(2)	-4	3
	(3)	-9	3
	(4)	$3x - 5$	3
	(5)	$6y$	3
	(6)	$8\sqrt{2}$	3
		18	

		配点	注意事項
2	(1)	14	3
	(2)	5.8 °C	3
	(3)	ア イ ウ エ	3
	(4)	2 次式	3
	(5)	ア イ ウ エ	3
	(6)	$\frac{7}{36}$	3
	(7)	$x = 8$ 、 $y = -3$	3
	(8)	$x = -4$ 、 $x = -2$	3
	(9)	$\frac{5}{9}$	3
	(10)	① ア イ ウ エ	3
	②	20 cm ³	3
		33	

3	(1)	①	ア	525
			イ	900
		②	$y =$	$125x + 150$
		③		15
	(2)			10

配点	注意事項
3	
3	
3	
3	
4	
16	

4	[I]	(1)	(証明) $\triangle ABD$ と $\triangle FDC$ において 仮定より $\angle BAD = 90^\circ$ ア $DF \perp EC$ だから $\angle DFC = 90^\circ$ イ ア、イより $\angle BAD = \angle DFC$ ウ 対頂角は等しいから $\angle ADB = \angle EDC$ エ $\triangle EDC$ は $ED = EC$ の二等辺三角形だから $\angle FCD = \angle EDC$ オ エ、オより $\angle ADB = \angle FCD$ カ ウ、カより、2組の角がそれぞれ等しいから $\triangle ABD \sim \triangle FDC$				
		(2)	①	$\frac{5}{3}$	cm		
			②	$\frac{70\sqrt{2}}{9}$	cm ²		
			[II]	(3)	ア	イ	ウ
(4)	①		$\frac{5\sqrt{34}}{8}$	cm			
		②	$\frac{39}{4}$	cm ³			

配点	注意事項
7	部分点を与える。
5	
5	
3	完答とし、2つとも正しい場合のみ点を与える。
5	

受験 番号	番
----------	---

得点	
----	--

令和 8 年度大阪府学力検査問題
数学採点資料〔C問題〕

1	(1)	$2a^2b$
	(2)	$1 - 2\sqrt{3}$
	(3)	$x = -7$ 、 $x = -5$
	(4)	8100 個
	(5)	56
	(6)	$\frac{11}{15}$
	(7)	27、63
	(8)	<p>(求め方) $A(3, 8)$、$B(-3, 2)$ だから、 直線 AB の式を $y = ax + b$ とすると $8 = 3a + b$ ㊦ $2 = -3a + b$ ㊧ ㊦、㊧を連立させて解くと $a = 1$、$b = 5$ よって、直線 AB の式は $y = x + 5$ だから、 C の y 座標は $t + 5$ D は l 上の点だから、D の y 座標は $-\frac{1}{3}t + 1$ よって $CD = t + 5 - (-\frac{1}{3}t + 1) = \frac{4}{3}t + 4$ (cm) E は m 上の点であり、E の y 座標は B の y 座標と等しいから、 E の x 座標を s とすると $\frac{8}{9}s^2 = 2$ これを解くと、$s > 0$ より $s = \frac{3}{2}$ よって $BE = \frac{9}{2}$ (cm) $CD = BE$ だから $\frac{4}{3}t + 4 = \frac{9}{2}$ これを解くと $t = \frac{3}{8}$ (*)</p> <p style="text-align: right;"> t の値 $\frac{3}{8}$ </p>

配点	注意事項
4	
4	
5	
5	
6	
6	
6	
	<ul style="list-style-type: none"> ・部分点を与える。 ・(*)において、「この t の値は問題に適している。」という記述を省略している。この記述がなくても減点の対象とはしない。
8	

		配点	注意事項		
2	(1) ①	$\frac{16}{3}\pi a$	cm ³	4	
	②	(証明) △ABC と △DEC において 仮定より ∠ABC = 90° ㉞ DE ⊥ CE だから ∠DEC = 90° ㉟ ㉞、㉟より ∠ABC = ∠DEC ㊱ 仮定より ∠DAC = 90° 2点 A、E が直線 DC について同じ側にあつて、 ∠DAC = ∠DEC だから、4点 D、A、E、C は 1つの円周上にある。 同じ弧に対する円周角は等しいから ∠BAC = ∠EDC ㊲ ㊱、㊲より、2組の角がそれぞれ等しいから △ABC ∽ △DEC		8	部分点を与える。
	(2) ①	$\sqrt{13}$	cm	4	
	②	$\frac{240}{49}$	cm ²	6	
				22	

		配点	注意事項					
3	(1) ①	ア	イ	ウ	エ	オ	4	完答とし、2つとも正しい場合のみ点を与える。
	②			$\frac{3\sqrt{65}}{25}$	倍		6	
	③			$\frac{75}{8}$	cm ²		4	
	(2) ①			$\frac{14}{5}$	cm		4	
	②			$\frac{166}{15}$	cm ³		6	